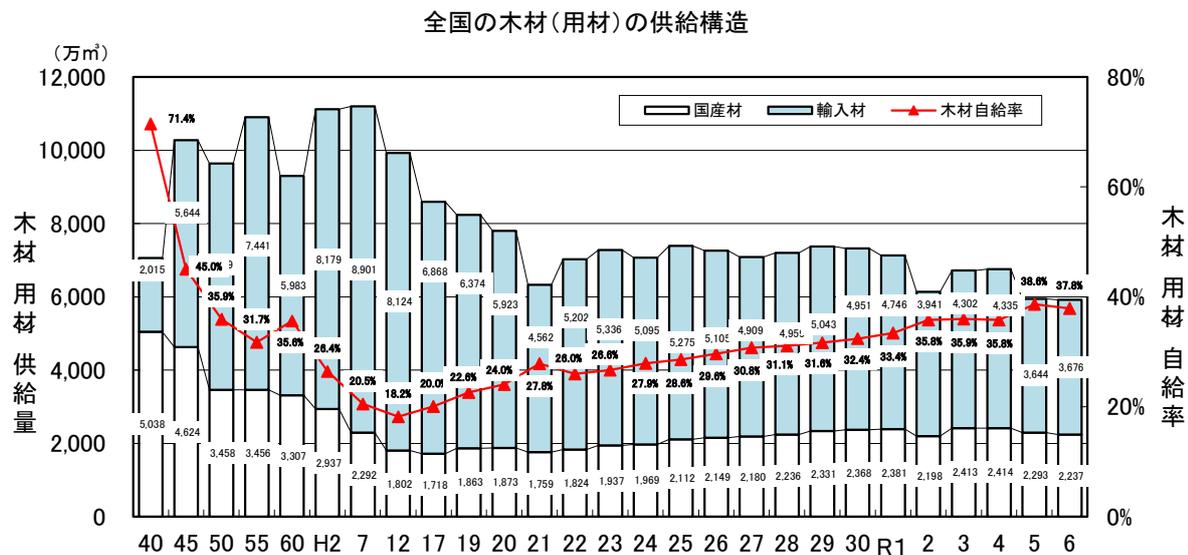


参 考 資 料

1. 全国の木材（用材）の供給構造
2. 主要国の木材輸出規制の概要
3. 新潟県の木材輸入港及び貯木施設
4. 木材業・製材業関係組合等の現況
5. 林産物の丸太換算率
6. 木材関係単位換算表

1. 全国の木材(用材)の供給構造



資料: 林野庁「木材需給表」
木材供給の動向 用材

2. 主要国の木材輸出規制の概要

国名	対象地域	規制内容	実施時期	規制対象範囲等
米 国	アラスカ州の連邦有林（林野庁管理の国有林のみ）	丸太輸出禁止（林野庁長官通達）	1928年	厚さ8・3/4インチを超えるキャンツを含む。余剰材と認められたものを除く。
	アラスカ州を除く西経100度以西の連邦有林	丸太輸出禁止、私有林丸太の直接的代替輸出の禁止（各年度予算法付帯条項）	1974年	同上
		丸太輸出禁止の恒久化、私有林丸太の間接的代替輸出の規制	1990年	同上
	アラスカ州を除く西経100度以西の州有林	年間販売規模に応じた丸太輸出の禁止又は規制（ワシントン州）又は禁止（その他の州）	1990年	同上
		丸太輸出前面禁止恒久	1992年	同上
		丸太輸出前面禁止恒久	1997年	同上
	アラスカ州、インディアン保護区を除く連邦有林及び	米スギ丸太の輸出禁止（輸出管理法）	1979年	丸身のあるキャンツ、フリッチ及び製材を含む。
カナダ	ブリティッシュ・コロンビア州全域	丸太及びチップの州外への移輸出禁止	1906年	「製材検査局」の認めた丸身制限以上の丸身をもつ製材を含む。余剰材と認められたものを除く。
			1984年	12月から米ヒバ丸太の輸出禁止
			1986年	米スギの全量及び米マツ、スプルースのハイグレードは、余剰があっても禁止
			1987年	バルサムファー・米ツガ・スプルース（Hグレード以下）、米マツ（Dグレード以下）、松、広葉樹材丸太の余剰丸太は輸出可能
インドネシア	全域	未乾燥単板輸出禁止	1982年	乾燥過程を経ない単板（グリーン・ベニア）
		丸太輸出禁止	1985年	全面禁止
		一部製材輸出禁止	1986年	ラミン・ホワイトメランチ・アガチスの小幅板・棒材
			1988年	低価格材（200ドル/m ³ C&F以下）
			1989年	ラミン・ホワイトメランチ・アガチス（乾燥し、かつ四面鉋がけ加工等を施したものを除く）
		丸太輸出禁止解除	1992年	輸出禁止を撤廃し、高額輸出税により実質的に丸太・製材輸出禁止
		1998年	IMF合意により関税輸出標準価格に30%の輸出税。税率は暫時引下げ、1999年12月に15%に改正。	
マレーシア	マレーシア半島	丸太輸出禁止	2001年	ラミンの輸出禁止。丸太・チップ用丸太の輸出停止。
		丸太輸出禁止	1928年	厚さ8・3/4インチを超えるキャンツを含む。余剰材と認められたものを除く。
			1972年	主要10樹種
	サバ州	丸太輸出禁止	1985年	全ての樹種（小径木を除く）
			1978年	低級丸太の輸出禁止
			1993年	全面禁止
		丸太輸出規制、輸出税	1996年	輸出部分開始。年間200万m ³ を上限とする丸太輸出規制及び輸出ロイヤルティ（1998年：US\$約26～158/m ³ ）を課している。
			2000年	セランガン・バトゥの丸太・製材の輸出禁止。同年12月にその一部を許可制とした。
		丸太輸出禁止	2018年	全面禁止
	サラワク州	丸太輸出禁止解除	2022年	
		丸太輸出禁止	1980年	ラミン
			1993年	Hollow Alan Batu材（ふたばがき科の一種）
		4.1	農業転換用地から生産された材	
		4.15	ヘビー・スモール級材（径級33cm以下）	
		8.1	湿地林から生産される材	
	9.15			
	丸太輸出規制	1999年	丸太生産量の60%を州内加工用とし、残りを輸出用とした。	

国名	対象地域	規制内容	実施時期	規制対象範囲等
フィリピン	全域	丸太輸出規制	1977年	木材加工施設をもつ伐採権所有者のみに、許可伐採量の25%以内の輸出許可枠を発給
			1982年	原則的に輸出許可枠の新規発給及び残存枠の期限延長停止
		丸太輸出禁止 製材輸出禁止	1986年	造林木等を除くラワン等の有用樹種
			1989年	保税区域内で輸入材を加工したもの、建築用木工用品等の最終製品を除く（乾燥・四面鉋がけ製材の輸出認可延期）
			1993年	改正：人工林及び輸入材を加工した製品、半製品を除く。輸入木材を製材としたものは輸出禁止。
タイ	全域	天然林伐採禁止	1989年	伐採禁止の結果、天然木の輸出がない（支障木等を除く）
ブラジル	全域	丸太輸出禁止	1973年	厚さ76mmを超える角材を含む。
パプア・ニューギニア	全域	丸太輸出禁止	不明	エボニー、チーク、バルサ、コーディア、針葉樹
		丸太輸出税	1989年 1996年 1.1	ローズウッド、ブラックビーン 丸太市場価格帯毎に15～70%の輸出税を課す。 2002年1月、10～65%に改正。
ベトナム	全域	丸太輸出禁止	1997年	一時全面禁止（後に規制緩和される）
		丸太輸出規制	1998年 3.24	天然林丸太・天然林半製品輸出禁止
		天然林伐採量	1998年 3.24	天然林に天然林年伐採量を定め、年間輸出総量もその範囲内で規制
カンボジア	全域	丸太輸出禁止	1992年	全面禁止
		丸太・製材輸出禁止	1995年 5.1	丸太・製材全面禁止
			1997年 4.29	製材輸出禁止対象品目を厚さ25cm以上の製材・加工度の低い製材とした。
ロシア	全域	丸太輸出税	2007年 7.	丸太の輸出関税を6.5%から20%に引き上げ
			2008年 4.	丸太の輸出関税を20%から25%に引き上げ
			2009年 1.	丸太の輸出関税を25%から80%に引き上げ
			2012年 8.	WTO加盟に伴い、年間割当数量までは13～15%に引き下げ、超える分については80%に引き上げ、カラマツは25%のまま
			2017年 12.	エゾマツ、トドマツ、ロシアカラマツの丸太について、年間400万m ³ の輸出枠を設定した上で、枠内数量には低い税率（6.5%）、枠外数量には高い税率（2018年：25% →2021年：80%）を設定
			2019年 10.	枠内税率を6.5%から13%に引き上げ
		丸太輸出禁止	2022年 1.1	未加工丸太、粗く加工された木材の輸出を禁止。10cm×10cmを超える未乾燥の製材に高率の輸出税を賦課。
		製品輸出禁止	2022年 3.9 4.19	非友好国に対して、木材チップ、丸太、単板の輸出を禁止。 日本が木材チップ、丸太、単板の輸入を禁止。

資料：「木材需給と木材工業の現況」（平成24年度版）、農林水産物貿易レポート2002、森林・林業白書 他

(参考)国際貿易交渉の動向

協定等	合意年月日	主な品目	合意概要
TPP11協定	2017年 11.10 大筋合意 2018年 12.30 発効 (メキシコ、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリア) 2019年 1.14 発効 (ベトナム)	合板等	16年目で関税撤廃 (関税率) 合板 6.0% SPF製材 4.8% (参加国) 豪州、NZ、シンガポール、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、ペルー、チリ、メキシコ、カナダ、日本
日EU・EPA	2017年 7.6 大枠合意 2019年 2.1 発効	構造用 集成材等	段階的削減を経て、8年目で関税撤廃 (関税率) SPF製材 4.8% 構造用集成材 3.9%
日米貿易協定	2020年 1.1 発効	木材	木材については、全て関税削減・撤廃の対象から除外
日英EPA	2021年 1.1 発効	構造用 集成材等	日EU・EPAと同内容 (一定の関税撤廃期間を確保)
RCEP	2022年 1 発効 (ASEAN10 か国、中国、オーストラリア、 ニュージーランド、日本) 2022年 2 発効 (韓国)	林産物	関税撤廃率は、 ①ASEAN10か国、オーストラリア、ニュージーランド：TPP、 日EU・EPAよりも大幅に低く、既決EPA の範囲内の水準に抑制 ②中国、韓国：さらに低い水準に抑制。
アメリカ 大統領令 *米国への木材、製材品及び それらの派生品の輸入の調整	2025. 10. 14以降適用	木材・ 木製品	・針葉樹の丸太及び製材品：分野別課税 10% ・通商拡大法232条関税の対象とならない品目 ：原則として、相互関税 日本は15%

資料：林野庁「木材貿易の現状」令和7年12月、「米国の関税政策（木材関連）」 他

3. 新潟県の木材輸入港及び貯木施設

① 新潟港西港区

本港の木材輸入の歴史は古く、特に、北洋材輸入については大正年間にはじまり、昭和初期においては、年に10万 m^3 に及ぶ沿海州、樺太材が輸入され、新潟市を中心とする製材業発展の基となった。以来、北洋材を中心とする外材供給基地として、重要な位置を占めてきた。第二次大戦以降中断していたが昭和33年から北洋材の輸入が再開され、その後飛躍的な輸入実績をみた。

西港区における製材業は、従来から焼島潟を中心とする通船川、栗ノ木川及び新栗ノ木川沿いに立地していたことから、水面作業の有効性を考え、昭和38年7月に県営第1貯木場、昭和41年10月には県営第2貯木場を造成した。

県営貯木場の管理については、昭和39年以降新潟木材倉庫株式会社が県から施設を借受けこれにあたってきた。

平成30年3月をもって県営第1貯木場、令和4年3月をもって県営第2貯木場の新潟県と新潟木材倉庫株式会社の貸付契約は解除され、運用が停止された。

② 新潟港東港区

昭和38年から、新工業港の建設が進められてきた東港区は、昭和44年に開港し、さらに、日本海時代を担う新産業都市の拠点として整備されている。また、木材関係施設については、荷役コストの軽減、流通の円滑化を図るため、従来の水中投下方式（西港区）から陸取りを中心とした方式により建設が進められ、昭和48年8月から利用されている。

③ 直江津港

直江津港は、上越地域及び長野県北部地域にわたる広域的な流通拠点として、直江津港湾計画に基づき整備されており、木材専用埠頭も整備されている。

県では、木材流通の円滑化を図るため、昭和44年、上越市下真砂地内に陸上貯木場を建設するとともに、その背後に木材工業団地を造成した。

陸上貯木場は、昭和47年に設立された直江津木材倉庫株式会社が、県から施設を借受け運営にあたってきた。平成14年末の直江津木材倉庫株式会社解散に伴い、貯木場は廃止したが、外材輸入の集中時に港湾施設で処理できない場合については荷主に貸付けることにしている。

④ 柏崎港

柏崎港は、昭和46年7月に関税法上の開港となり、引き続き同年8月に木材特定港の指定を受けている。

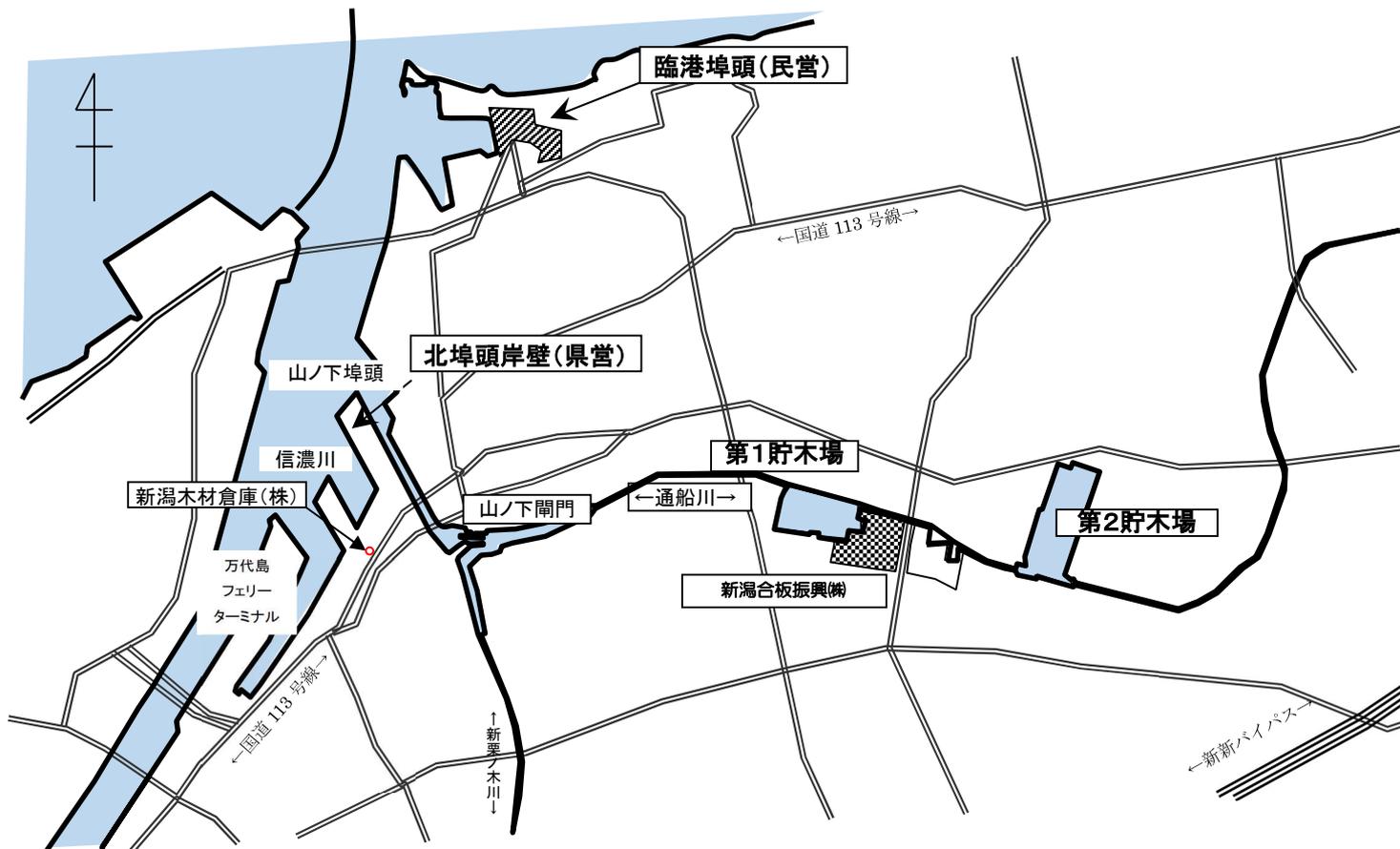
県では、中越地区の木材工業の振興を図るため、輸入木材処理施設の設置と港湾施設を補完するため、昭和50年に10,563 m^2 の県営貯木場を造成した。その後、昭和58年3月に拡張された。

なお、県営貯木場は昭和47年に設立された柏崎木材倉庫株式会社により運営されてきたが、平成13年に新潟木材倉庫株式会社と合併し、以降、新潟木材倉庫株式会社が対応していた。しかし、平成14年1月以降入荷がなく同年12月に出荷が終了し、平成16年3月に新潟県と新潟木材倉庫株式会社の貸付契約は解除された。

その後、令和6年12月に出荷が再開した。

木材輸入港の見取図（新潟県）

新潟港（西港区）施設配置見取図



第1貯木場 *Niigata Timber Wet Storage Area 1*

位置 新潟市東区下木戸 通船川左岸
 面積 80,775 m²(水面 69,000 m²)
 最大保管能力 25,000 m³
 昭和 38 年 7 月完成
 ※平成 30 年 3 月運用停止

第2貯木場 *Niigata Timber Wet Storage Area 2*

位置 新潟市東区松崎 通船川右岸
 面積 133,654 m²(水面 125,000 m²)
 最大保管能力 45,000 m³
 昭和 41 年 10 月完成
 ※令和 4 年 3 月運用停止

北埠頭岸壁(県営)

位置 新潟市中央区竜が島

延長	水深	係留能力(船舶トン数)	(船舶数)
330m	-9.5m	10,000t	2 隻

大正 15 年完成

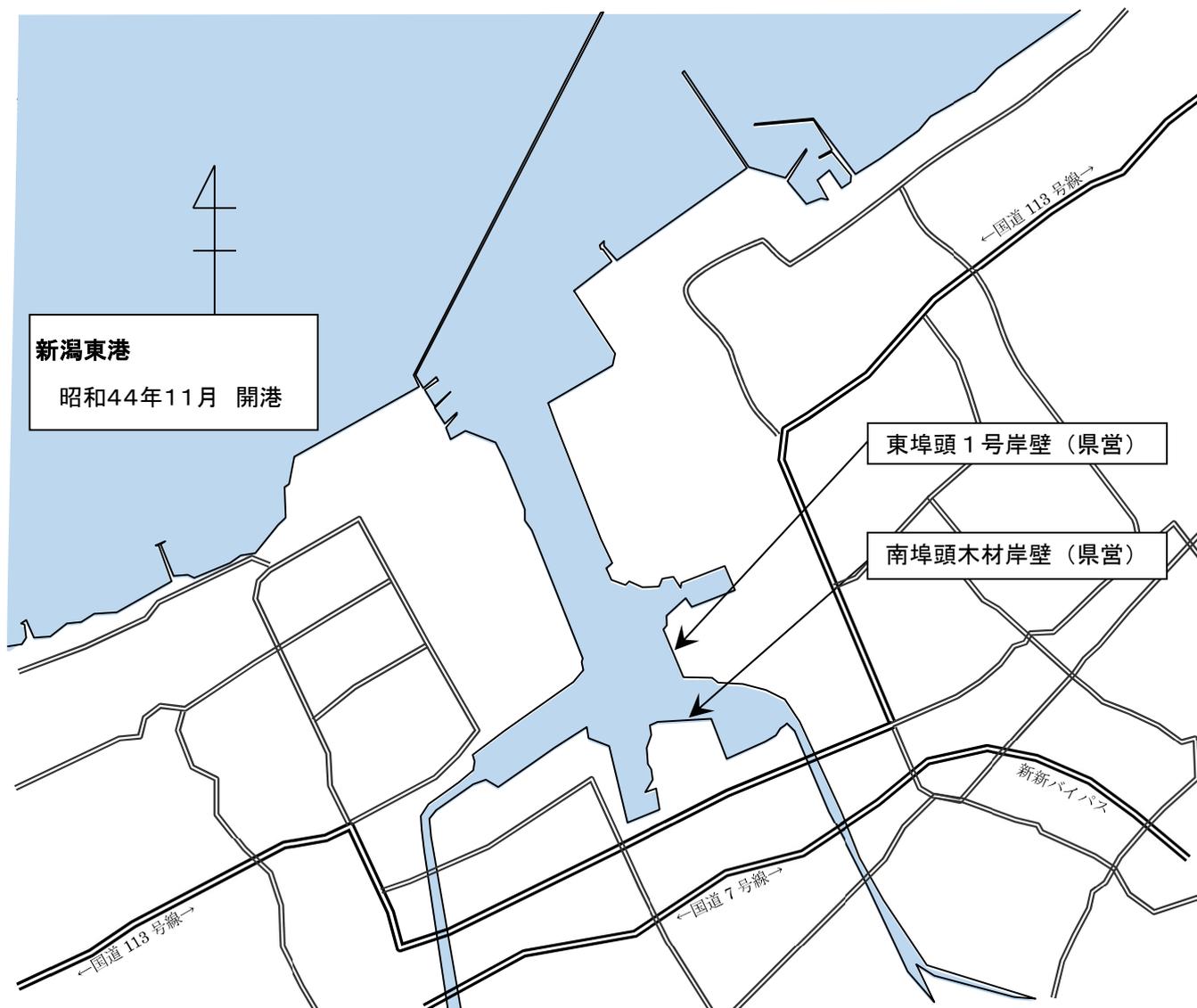
臨港埠頭(民営)

位置 新潟市東区臨港町

延長	水深	係留能力(船舶トン数)	(船舶数)
1657m	-8~-11	5,000~20,000t	計 8 隻

大正 15 年完成

新潟港(東港区)施設配置見取図



南埠頭木材岸壁(県営)

位置 北蒲原郡聖籠町東港4

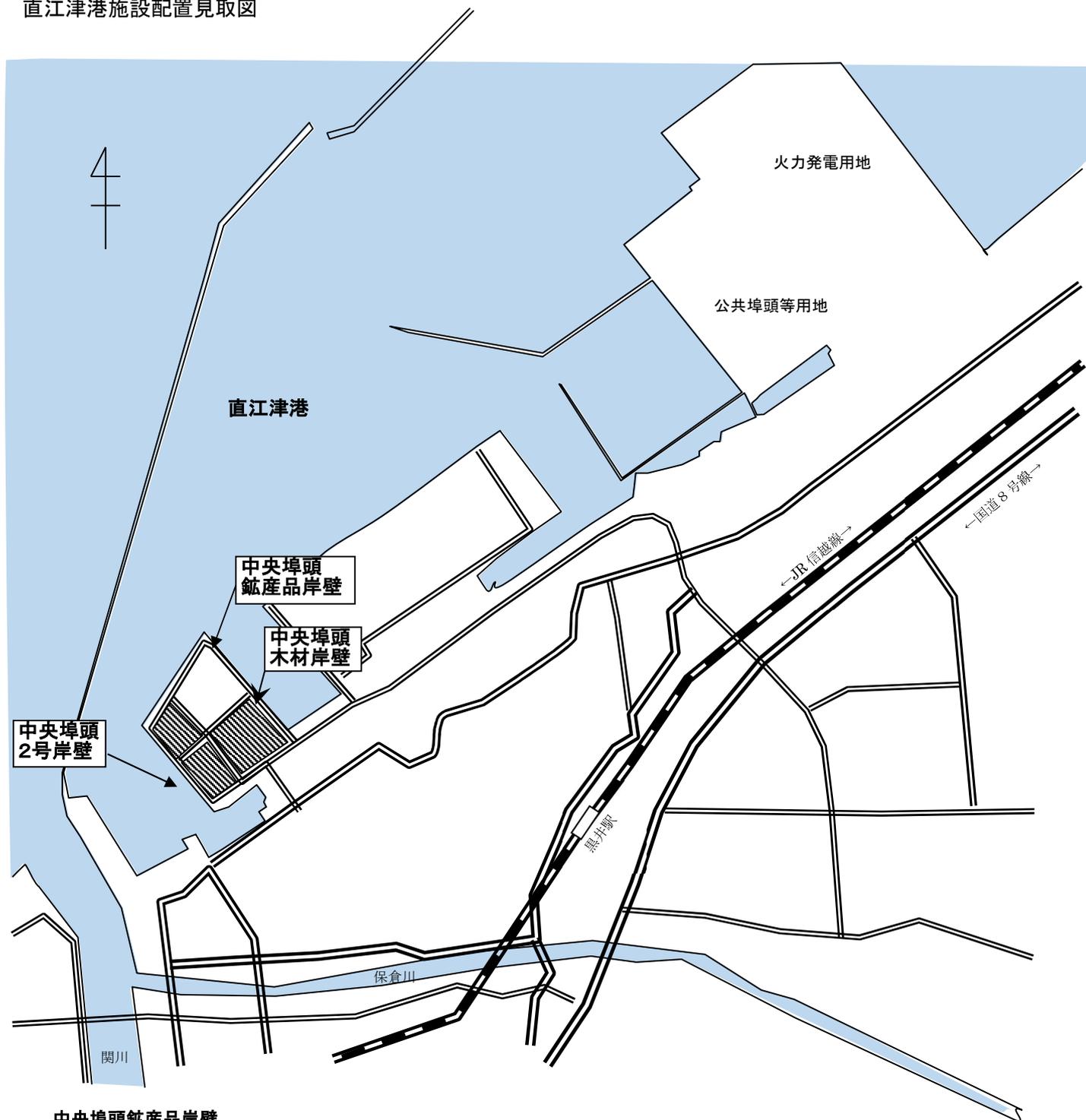
	・1号	・2号
延長	185m	185m
水深	-10m	-10m
係留能力		
(船舶トン数)	15,000t	15,000t
(船舶数)	1隻	1隻

東埠頭1号岸壁(県営)

位置 北蒲原郡聖籠町東港4

延長	280m
水深	-14m
係留能力	
(船舶トン数)	50,000t
(船舶数)	1隻

直江津港施設配置見取図



中央埠頭 鉱産品岸壁

位置 上越市直江津

延長	水深	係留能力(船舶トン数)	(船舶数)
270m	-13m	50,000t	1 隻

中央埠頭 2号岸壁

位置 上越市直江津

延長	水深	係留能力(船舶トン数)	(船舶数)
185m	-10m	15,000t	1 隻

中央埠頭 木材岸壁

位置 上越市直江津

延長	水深	係留能力(船舶トン数)	(船舶数)
185m	-10m	15,000t	1 隻

4. 木材業・製材業関係組合等の現況

(1)新潟県木材組合連合会の現況

令和7年5月22日現在

新潟県
木材組合連合会

新潟市中央区
竜が島
1-7-13
新潟木材会館内
電話番号
(025)245-0733
FAX
(025)243-5475

会 員 名	郵便番号	所 在 地	電話番号	FAX
岩船郡木材組合	958-0292	村上市岩沢5611番地 村上市役所朝日支所 内 新潟北部地域林業振興協議会 内	0254-62-7088	0254-62-7089
奥阿賀林業振興会	959-4506	東蒲原郡阿賀町両郷乙515番地 東蒲原郡森林組合 内	0254-92-7795	0254-92-7796
北蒲原郡木材協会	959-2525	新発田市中倉48-2 さくら森林組合 内	0254-29-0600	0254-29-0601
中蒲原郡木材連合会	959-1701	五泉市石曾根7034 (有)神尾材木店 内	0250-58-1277	0250-58-1278
新潟市木材連合会	950-0072	新潟市中央区竜が島1丁目7-13 新潟木材会館 内	025-244-5986	025-246-7789
小須戸・白根木材組合	950-1214	新潟市南区上下諏訪735 木川木材(株) 内	025-372-6500	025-372-6510
三条市木材業組合	955-0071	三条市本町4丁目10番23号 (株)鈴木商店 内	0256-35-1221	0256-35-1222
見附木材業組合	954-0053	見附市本町1丁目4番41号 見附商工会 内	0258-62-1365	0258-63-1656
下田木材組合	955-0152	三条市大字笹岡360-1 三条市商工会下田事務所 内	0256-46-3073	0256-46-3086
加茂木材業組合	959-1313	加茂市幸町2-2-4 加茂商工会 内	0256-52-1740	0256-52-4100
長岡材木商組合	940-0897	長岡市新組町2327 (株)志田材木店 内	0258-24-0511	0258-24-0611
栃尾木材組合	940-0137	長岡市平2丁目1-15 (株)多田組 内	0258-52-2555	0258-52-3565
柏崎木材協会	945-0022	柏崎市東原町12-2 (株)太田材木店 内	0257-24-1511	0257-24-1512
鯖石郷木材組合	945-1502	柏崎市高柳町岡野町1849-1 柏崎市商工会高柳事務所 内	0257-41-2407	0257-41-2200
小千谷木材協会	949-5213	長岡市小国町法坂岩沢771-1 (有)松栄木材 内	0258-95-2200	0258-95-2511
魚沼木材組合	946-0225	魚沼市三湊沢683 本蔵製材所 内	025-797-4113	025-797-4115
南魚沼木材協会	949-6101	南魚沼郡湯沢町湯沢4丁目6番地2 (有)南雲材木店 内	025-784-2022	025-785-5340
妻有木材協会	948-0056	十日町市高田町6-657-9 魚沼木材協同組合 内	025-757-8657	025-752-5783
東頸城木材組合	942-0307	上越市浦川原区釜淵5番浦川原コミュニティプラザ4階 大浦安商工会 内	025-599-2206	025-599-2092
高田木材組合	943-0831	上越市仲町5-4-4 (有)松岡材木店 内	025-523-2380	025-522-5115
直江津木材組合	943-0804	上越市新光町1-1-7 上越木材興業(株) 内	025-543-3445	025-524-2181
頸南木材組合	944-0004	妙高市国賀1-2-7 (株)菱元屋 内	0255-72-4145	0255-72-3470
頸北木材組合	949-3442	上越市吉川区小苗代795-3 (株)布施材木店 内	025-548-2152	025-548-3711
糸魚川木材連合会	941-0052	糸魚川市南押上2丁目13-6 ぬながわ森林組合 内	025-552-1533	025-553-2293
佐渡木材協会	952-1313	佐渡市八幡町305-4 佐渡木材工業(協) 内	0259-57-2414	0259-57-2422

計 25組合(協会)

※新潟県木材組合連合会 会員名簿(<https://kenmokuren.jp/memberlist/>)

(2) 木材関係事業協同組合の現況

令和8年1月1日現在

組合名 (協) = 協同組合	郵便番号	事務所所在地	設立年月日	地 区	電話番号	F A X
村上製材 (協)	958-0268	村上市小川字大川端1150	S42. 6. 29	村上市	0254-53-7788	0254-53-8088
村上林業 (協)	958-0052	村上市八日市9-6	S56. 2. 2	村上市	0254-50-2020	0254-50-2021
山北木材加工 (協)	959-3936	村上市北赤谷154-1	H4. 11. 17	村上市	0254-77-3983	0254-77-3979
羽越木材 (協)	959-3911	村上市杉平字江下114-1	H12. 10. 2	村上市 岩船郡	0254-60-5988	0254-60-5989
北越後製材・加工業 (協)	958-0876	村上市塩町1-19 (株大川屋製材所内)	H29. 6. 2	村上市 岩船郡	0254-52-2045	0254-52-2028
(協) 新潟木工センター	950-0807	新潟市東区木工新町432-10	S37. 9. 4	新潟市	025-273-3870	025-273-9385
(協) テクノランバー新潟	959-0506	新潟市西蒲区遠藤1388-1	H6. 7. 8	長岡市 三条市	0256-86-3760	0256-86-3762
新潟県粗朶業 (協)	957-0345	新発田市小戸886-1 (若月建設(株) 内)	S58. 11. 25	県内	0254-31-4111	0254-31-4088
加茂箆筥 (協)	959-1313	加茂市幸町2丁目2番4号 (加茂市産業センター内)	S25. 11. 16	加茂市	0256-52-0445	0256-52-0428
加茂建具 (協)	959-1384	加茂市寿町16-6 (1F)	S25. 11. 4	加茂市 三条市 田上町	0256-52-0893	0256-52-5208
ウッドテック加茂 (協)	959-1384	加茂市寿町16-6 (2F)	H8. 10. 26	加茂市 田上町	0256-52-0810	0256-53-0878
(協) 新潟県加茂ドアー	959-1327	南蒲原郡田上町川船河乙 146-1 ((有) 田辺木工所内)	S47. 4. 22	加茂市 田上町	0256-52-6752	0256-53-0353
魚沼木材 (協)	948-0056	十日町市高田町六丁目657-9	S42. 1. 1	十日町市 中魚沼郡	025-757-8657	025-752-5783
苗場木材加工 (協)	949-8311	中魚沼郡津南町大字中深見 乙1744-3	S56. 4. 20	十日町市 中魚沼郡	025-765-3713	025-765-3124
上越連合木材 (協)	943-0831	上越市仲町5-4-4	S44. 9. 19	上越市 妙高市 十日町市 糸魚川市	025-523-2380	025-522-5115
ドライウッド上越 (協)	949-1601	上越市名立区名立小泊 102-17	H10. 8. 20	上越市 妙高市	025-537-2445	025-537-2440
佐渡木材工業 (協)	952-1313	佐渡市八幡町305-4	S40. 7. 22	佐渡市	0259-57-2414	0259-57-2422

(3) 木材市場の現況

令和8年2月6日現在

組合名	郵便番号	事務所所在地	設 立 年 月 日	取扱品種		電話番号	F A X	適用
				素材	製品			
新潟県森林組合連合会 新潟木材共販市場	950-2144	新潟市西区曾和521-3	S36. 4. 1	○		025-261-7111	025-261-0526	S16. 11. 14連合会 設立 S36. 4. 1新潟市船 江町に市場開設
ナイス（株）新潟市場	950-1262	新潟市南区西白根73-1	S58. 11. 1		○	025-372-2111	025-372-2138	H16～製品のみ
ぬながわ森林組合 糸魚川木材共販市場	941-0052	糸魚川市南押上2-13-6	S52. 11. 15	○		025-552-1533	025-553-2293	
佐渡木材工業協同組合 原木市場	952-1313	佐渡市八幡町305-4	S57. 5. 21	○		0259-57-2414	0259-57-2422	

(4) 木材関係団体等

令和7年8月20日現在

名 称	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X
(一財) 新潟木材会館	950-0072	新潟市中央区竜が島1-7-13 (新潟木材会館内)	025-247-7601	025-243-5475
新潟木材倉庫㈱	950-0072	新潟市中央区竜が島1-7-13 (新潟木材会館内)	025-247-9101	025-247-9102
林業・木材製造業労働災害防止協会 新潟県支部	950-0072	新潟市中央区竜が島1-7-13 (新潟木材会館内)	025-245-0733	025-243-5475
新潟港外材輸入協議会	950-0072	新潟市中央区竜が島1-7-13 (新潟木材会館内)	025-247-9101	025-247-9102
(一社) 新潟植物検疫協会	950-0072	新潟市中央区竜が島1-7-13 (新潟木材会館内)	025-247-3241	025-233-8018
新潟県木造住宅機械プレカット協会	950-0072	新潟市中央区竜が島1-7-13 (新潟木材会館内)	025-245-0733	025-243-5475
(公社) 新潟県農林公社	950-0965	新潟市中央区新光町15-2 (県公社総合ビル4階)	025-285-7711 (森林・林業課)	025-285-5070
新潟県森林組合連合会	950-2144	新潟市西区曾和521-3 (越後杉流通活性化センター内)	025-261-7111	025-261-0526
にいがた杉素材需給調整連絡会議	950-2144	新潟市西区曾和521-3 (事務局：新潟県森林組合連合会)	025-261-7111	025-261-0526
直江津港植物検疫協会	942-0011	上越市港町1-6-13	025-543-4583	025-543-4583
直江津港木材輸入協会	942-0011	上越市港町1-6-13	025-543-4583	025-543-4583

(5) 新潟県木造住宅機械プレカット協会会員

令和7年4月1日現在

企業名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X
山北木材加工協同組合	959-3936	村上市北赤谷154-1	0254-77-3983	0254-77-3979
村上製材協同組合	958-0268	村上市小川字大川端1150	0254-53-7788	0254-53-8088
松吉ワークス(株)	950-0811	新潟市東区材木町1-58	025-274-0644	025-271-4437
(協) テクノランバー新潟	959-0506	新潟市西蒲区遠藤1388-1	0256-86-3760	0256-86-3762
(株) 坂詰製材所	959-2221	阿賀野市保田3858	0250-68-2250	0250-68-3755
(株) 阿部材木店	940-1143	長岡市片田町字西荒田1019	0258-23-2777	0258-22-2889
(株) タカモク	940-1105	長岡市摂田屋5-6-22	0258-33-2489	0258-32-8438
(株) トーア	940-0897	長岡市新組町2430-11	0258-24-8411	0258-24-1016
(有) カネ桎西澤材木店	940-2052	長岡市福戸町2577-1	0258-27-7271	0258-27-7282
(株) 朝日木材	945-0071	柏崎市安政町1-56	0257-23-5235	0257-23-5236
ウエキハウス(株)	945-1352	柏崎市安田田尻工業団地7560-2	0257-21-4521	0257-21-0935
(株) 本間材木店	954-0016	見附市庄川町872	0258-62-3435	0258-63-2333
(株) ブルケン・ニイガタ	959-1502	南蒲原郡田上町田上丙416-3	0256-57-2079	0256-57-4225
貝瀬材木(株)	946-0055	魚沼市山田1105	025-792-1849	025-792-1924
苗場木材加工協同組合	949-8311	中魚沼郡津南町大字中深見乙1744-3	025-765-3713	025-765-3124
(株) 武江組プレカットセンター	942-0338	上越市浦川原区印内696-2	025-599-2549	025-599-2690
家'Sハセガワ(株)	944-0095	妙高市大字十日市473	0255-72-2734	0255-72-0739
(株) 能建	949-1305	糸魚川市大字藤崎39-1	025-567-2211	025-561-6105

(18 事業者)

5. 林産物の丸太換算率

区分	木材製品名		単位	丸太換算率	区分	木材製品名		単位	丸太換算率
製材品等	製材品	針葉樹	m ³	63.7%	木材 パ ル チ ッ プ ・ プ 等	木材パルプ		t	1t=3.3m ³
		広葉樹	m ³	54.8%		木材チップ	針葉樹	t	1t=2.2m ³
	集成材		m ³	60.0%			広葉樹	t	1t=1.7m ³
	構造用集成材		m ³	60.0%		再生木材		m ³	100.0%
	セルラーウッド パネル		m ²	100m ² =7.92m ³	そ の 他	改良木材		m ³	100.0%
	加工材	針葉樹	m ³	60.0%		枕木		m ³	50.0%
		広葉樹	m ³	50.0%		のこくず・木くず		t	1t=1.282m ³
合板等	合板		m ³	61.8%	燃 料 材	木炭		t	1t=7.407m ³
	薄板・単板		m ³	61.8%		木炭以外		t	1t=1.282m ³
	ブロックボード等		m ³	40.9%					

資料:林野庁企画課「木材需給表」(令和6年)での丸太換算率

6. 木材関係単位換算表

(1) 長さ

尺	間	町	メートル m	フィート ft	マイル mil, mi
1	0.16667	0.002778	0.30303	0.994193	0.000188
6	1	0.016667	1.81818	5.96527	0.001129
360	60	1	109.0909	357.910	0.067785
3.3	0.55	0.009166	1	3.28084	0.000621
1.00584	0.16764	0.002794	0.3048	1	0.000189
5310.84	885.123	14.7523	1609.34	5280	1

注: (1)1尺=10寸
 (2)1里=36町
 (3)1ヤード(yd)=3フィート(ft)
 (4)カイリ=1,852メートル(m)
 (5)1インチ=0.0254メートル(m)

(2) 面積

坪	畝	町	平方メートル m ²	ヘクタール ha	エーカー acre
1	0.033333	0.000333	3.30578	0.000331	0.000816
30	1	0.01	99.1736	0.009917	0.024506
3000	100	1	9917.36	0.991736	2.45072
0.30250	0.010083	0.00010	1	0.00010	0.000247
3,025.0	100.833	1.00833	10000	1	2.47105
1224.17	40.8058	0.408058	4046.86	0.404685	1

注: (1)1エーカー(acre)=4.840平方ヤード(yd²)
 (2)1平方マイル(mil²)=640エーカー(acre)

(3) 体積

石	立方センチ cm ³ , cc	リットル ℓ	立方ヤード yd ³	英ガロン (U. K.)gal	米ガロン (U. S.)gal
1	180390.73	180.391	0.235942	39.6815	47.6540
0.000005	1	0.0018	0.000001	0.000219	0.000264
0.005543	1000	1	0.001308	0.219969	0.264172
4.23833	764555	764.554	1	168.183	201.973
0.025200	4546.09	4.54609	0.005945	1	1.20095
0.020984	3785.41	3.78541	0.004951	0.832700	1

注: (1)1石=10斗=100升
 (2)1升=10合=100勺
 (3)1升=1.804リットル(ℓ)=1,804立方センチ(cc)

(4)質 量

貫	斤	キログラム kg	ポンド lb	英トン long ton	米トン short ton
1	6.25	3.75	8.26733	0.003691	0.004134
0.16	1	0.600	1.32277	0.000593	0.000661
0.266666	1.66667	1	2.20462	0.000984	0.001102
0.120958	0.755987	0.453592	1	0.000446	0.0005
270.946	1693.41	1016.05	2240	1	1.12
241.916	1511.97	907.185	2000	0.892857	1

注: (1)1グラム(g)=5カラット(ct, car)
 (2)1ポンド(lb)=16オンス(oz)
 (3)1貫=1,000匁

(5)木材実材積

立方尺	石	才	立方メートル m ³	ボードフィート B.F.	立方フィート ft ³
1	0.1	8.33333	0.02783	11.7922	0.98268
10	1	83.3333	0.27826	117.922	9.82683
0.12	0.012	1	0.00334	1.4151	0.11792
35.9370	3.59370	299.475	1	423.776	35.3147
0.08480	0.00848	0.70667	0.00236	1	0.08333
1.01762	0.10176	8.4800	0.2832	12	1

注: (1)上記のほか尺々は、地方によって14尺々、15尺々等まちまちである。
 (2)1B.F.は、厚さ1インチ、幅12インチ(1フィート)、長さ1フィートの板の材積。

(6)薪材層積

立方尺	棚	ラウムメーター Raum-meter (層積立方メートル)	コード cord
1	0.01	0.02783	0.00768
100	1	2.7826	0.76764
35.937	0.35937	1	0.27587
130.256	1.30256	3.6245	1

注: (1)棚は、長さ2尺の薪材を、幅10尺、高さ5尺に積み上げた場合の層積(100立方尺)をいう。

(2)1コードは、4×4×8フィート=128立方フィート

(3)普通薪の束単位は、薪材1層積立方メートルから45束、実積1立方メートルから72束がとれるものとして換算。

(7)動 力

仏馬力 PS	英馬力 HP	キロ ワット kW	キログラム メートル毎秒 kg・m/s
1	0.9859	0.7355	73.55
1.0143	1	0.7457	74.570
1.3596	1.3410	1	100
0.0136	0.01341	0.01	1

注: 日本ではメートル法以外の計量単位の使用は認められないが、仏馬力(PS)は、当分の間、系外の法定計量単位として認められている。

資料: 林野庁「森林・林業統計要覧2020」

